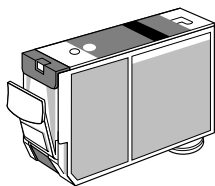




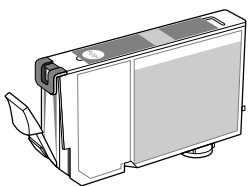
インクジェットプリンタ用
ご使用前に必ずお読み下さい。

つめ替えインク共通取扱説明書

BC I-9BK



BC I-7・7 eシリーズ



【インク成分】

ブラック	(蒸留水 170-80%・(溶剤 グリコール・イソプロピルアルコールなど))1-10%・(染料) 1-15%
シアン	(蒸留水 170-80%・(溶剤 グリコール・イソプロピルアルコールなど))1-10%・(染料) 1-15%
マゼンタ	(蒸留水 160-70%・(溶剤 グリコール・イソプロピルアルコールなど))1-15%・(染料) 15-25%
イエロー	(蒸留水 170-80%・(溶剤 グリコール・イソプロピルアルコールなど))1-10%・(染料) 1-15%
フォトシアン	(蒸留水 170-80%・(溶剤 グリコール・イソプロピルアルコールなど))1-10%・(染料) 1-15%
フォトマゼンタ	(蒸留水 160-70%・(溶剤 グリコール・イソプロピルアルコールなど))1-15%・(染料) 15-25%
レッド	(蒸留水 170-80%・(溶剤 グリコール・イソプロピルアルコールなど))1-10%・(染料) 1-15%
グリーン	(蒸留水 170-80%・(溶剤 グリコール・イソプロピルアルコールなど))1-10%・(染料) 1-15%
ブラック (染料)	(蒸留水 150-60%・(溶剤 グリコール))20-30%・(その他顔料など)2-10%

お使いの前に

BC I-9BKおよび BC I-7 e カートリッジ専用プリンタ
P KUS P5200R、P9600、MP600、MP810、MP510、MP500、MP800、MP950、MP830 (下記を参照して下さい。)
P4300、P3300、P6700D、P4200、P7500、P6600D、Pro9000、X5000

上記のプリンタでつめ替えインクカートリッジを使って印刷するには、プリンタの「インク残量検知機能を無効にする」という操作が必要です。本取扱説明書の「つめ替え手順のあと」の「印刷の続行操作とインク残量検知機能を無効にする操作」を参考に行えばインク残量は表示されませんが、印刷は通常通り行えます。

この操作による表示解除はつめ替えて使用したカートリッジだけであり、新品カートリッジを取り付けた後は、残量検知機能と残量表示は有効に戻ります。インクをつめ替えたカートリッジやそれを使用したプリンタは、メーカーによっては不正改造にあたると思われる場合があります。使用中にトラブルが発生した時、不具合、ご質問、ご相談はまず弊社にご連絡ください。インクカートリッジのコンタクト面を汚したり、触れたりしないようにしてください。

つめかえの前に

準備(汚れ防止のための準備)
つめかえの時にインクがこぼれたり周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙やペーパータオルを用意し、その上で作業をしてください。手や着衣にインクが付かないよう付属の手袋をつけ、エプロンなどを着用して汚れを防止してください。

確認
長期間プリンタを使っていない場合は、必ず印刷できるか確認してください。また、取り外して放置されていたカートリッジは、インクが正常に出て印刷できるか確認してください。正常でないカートリッジをつめ替えても印字不良となります。

安全上の注意

次の注意事項は、つめ替える時の危害や損傷を未然に防ぎ、つめ替えインクセットを正しく安全にお使い頂くためのものです。

つめ替えは新聞紙などを敷いて、その上で行って下さい。
ポケットドリルは金属製です。ご使用の際は、手・指など、けがをしないように説明書に従い注意して取り扱って下さい。使用しないときは、パッケージ(外箱)に入れて保管して下さい。また、つめ替えインクの用途以外には使用しないで下さい。
つめ替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる事があります。ティッシュペーパーもしくはペーパータオルなどをあらかじめご用意下さい。
本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐに消えません。ご使用に際しては注入する時の他は不用意にインクボトルを強く握ったり逆さまに持たないようにして下さい。インクボトルのノズルの先からインクが飛び出したり、こぼれ落ちて身体や衣類に付着しないように注意して下さい。

注意

子供の手の届く所に置かないで下さい。
飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、医師の診断を受けて下さい。
目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流して下さい。
カートリッジをプリンタから取り外したり、取り付けたりする時には、プリンタの取扱説明書の指示に従って下さい。
インクは開封後1年以内にご使用下さい。

本製品のインクは当社オリジナルインクを使用しています。純正インクを使ったプリントの色合いとは差異が生じる場合があります。本製品はキヤノン(株)とは無関係で承認を受けたものではありません。
商品仕様は諸般の事情により予告なく変更することもありますので、あらかじめご了承下さい。
記載されている会社名・商品名は、一般には各社の商標または登録商標です。
万一当社の製品上の原因による品質不良がありました場合には、同数の新しい製品と取り替えいたします。それ以外の責はご容赦願います。
改様のための予告なく外観、仕様を変更する場合があります。

発売元

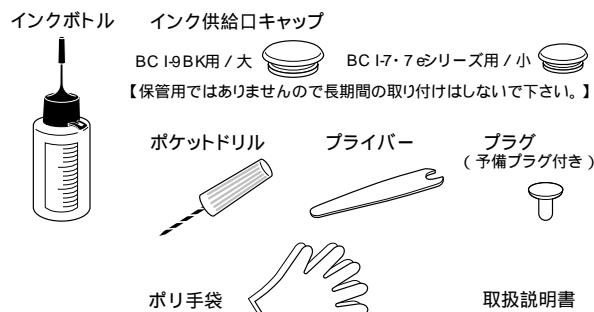
株式会社 北村製作所

石川県白山市専福寺町96-1 TEL.076-276-3111 FAX.076-276-1529

E-mail: ink@kitamurafg.com <http://www.kitamurafg.com>

対応カートリッジ・対応プリンタはパッケージをご覧ください。

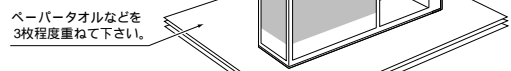
左記のカートリッジをつめ替える場合は以下の付属セットをお使い下さい。



つめ替え手順

1 インクカートリッジをペーパータオルの上に置く

ペーパータオルなどの上に、プリンタから取り外したインクカートリッジを図のようにセットします。

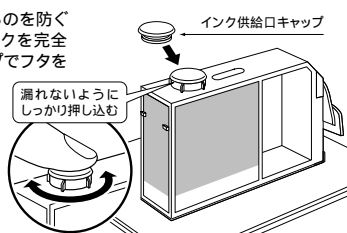


2 インク供給口キャップでフタをする

インク補充の際にインクが漏れるのを防ぐため、供給口に付着しているインクを完全に拭き取り、インク供給口キャップでフタをします。

注意

BC I-9BKはキャップ大、それ以外のカートリッジはキャップ小を使用して下さい。キャップはつめかえ作業が終わり次第は必ず捨て下さい。

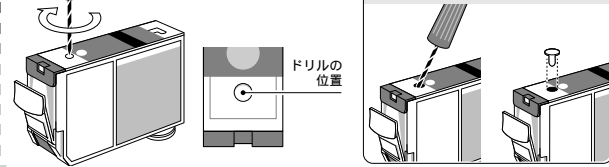


3 カートリッジにインク注入口をあける

カートリッジをひっくり返し、ポケットドリルの先端を図で示す位置(丸いへこみの中)に合わせて、垂直に立てた状態で少し力を加えながら時計方向に回転させ、まっすぐ穴を開けます。

注意

なまめに穴をあけてしまうと、注入口が大きくなり、使用するプラグがしっかりしなくなります。

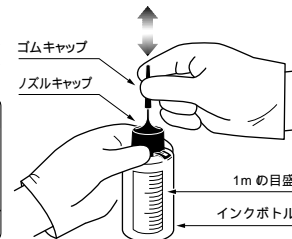


4 インクボトルのゴムキャップをはずす

手袋を着用します。インクボトルのゴムキャップを取り外したり開けたりする際は、キャップの根元をしっかりと押さえながら、垂直方向に動かして下さい。

注意

インクボトル部分は絶対に押さないでください。インクが飛び出すことがあります。ゴムキャップを開ける際はノズル先端から1cm程差し込んでください。



5 インクを注入する

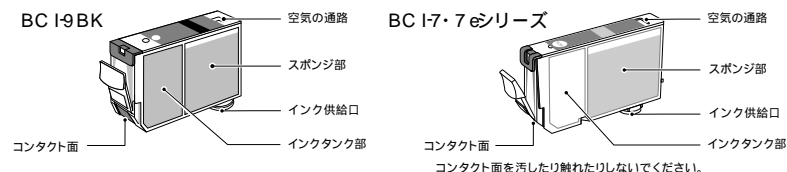
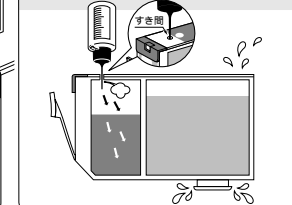
インクボトルのノズルの先端を水平より上向きに持って、ドリルであけた注入口にノズルの先端を合わせます。そのままインクボトルが垂直になるように起こして差込みます。

注意

ノズルの根元で注入口をふさがないように、空気の抜けるすき間を確保しておいてください。すき間を確保せずにインクを入れると空気におし出されて供給口や空気の通路からインクがもれてきます。また注入時はもれなくとも供給口キャップをはずした後にインクがあふれる可能性があります。また空気の通路からインクがもれてくるとプリンタにセットした時にインクが出ない場合があります。

注意

インクはスポンジと同じくらいの高さまで注入して下さい。(BC I-7シリーズ:約7-10mm、BC I-9BKシリーズ:約15-20mm) カートリッジの中にインクがない状態で注入するとインクが浸透するのに時間がかかる場合があります。

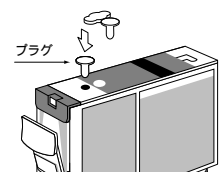


6 注入口にプラグを差し込む

注入口からこぼれたり付着したインクをティッシュペーパーなどで拭き取ります。付属のプラグを注入口に差し込み、インクが漏れないようしっかりとフタをします。

注意

BC I-9、7 eシリーズのカートリッジには本製品に付属されているプラグ以外は使用しないでください。

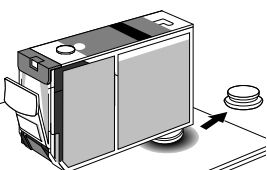


7 インク供給口キャップを取り、余分なインクを除去

インク供給口のキャップをとり、ティッシュペーパーなどの上に10-30秒置いて余分なインクを除去して下さい。その後、インク供給口からインクが出てこないことを確かめた後、付着したインクも軽く拭き取ってプリンタにセットして下さい。

注意

インク供給口キャップを外した後すぐにはインクが出ない場合がありますが、必ずこの作業を行いインクを除去して下さい。
注入口にプラグがしっかり差し込まれていないと、インクがとまらない場合があります。しっかりとプラグを差し込んで下さい。
インクがこぼれた状態でカートリッジをプリンタに装着しないで下さい。



つめ替えたあとの作業について

つめかえ手順はBC I-9BK・BC I-7 e・BC I-7シリーズは共通ですが、その後は使用プリンタの機種によって作業が異なります。

2005年モデル	P9910 / P8600 / P8100 P7100 / P6100D / P4100 P4100R / P3100 MP900 / MP790 / MP770	インク残量検知機能無効操作の必要はありません。カートリッジをプリンタに取り付けて手順を行ってください。
2006年モデル	P7500 / P6600D / P5200R X5000 / P4200 MP950 / MP830 / MP800 MP500	インク残量検知機能無効操作の必要があります。カートリッジをプリンタに取り付けて裏面の「印刷続行操作とインク残量検知機能」手順に従ってください。
2007年モデル	P4300 / P3300 / P6700D MP960 / MP600 / MP810 MP510	インク残量検知機能無効操作の必要があります。カートリッジをプリンタに取り付けて裏面の「印刷続行操作とインク残量検知機能」手順に従ってください。

8 クリーニング・印字テスト

最初にクリーニングを1回行い、印字テストを行ってください。プリントがよくない場合は、もう一度クリーニングと印字テストを行ってください。クリーニングと印字テスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。クリーニングの繰り返しはインクカートリッジの寿命が短くなります。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照して下さい。

つめ替えが終わったら

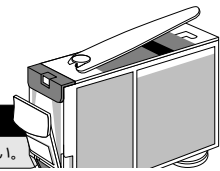
つめ替えた後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかりと閉め、直射日光の当たる所及び高温多湿の場所は避け、涼しい所で、次のつめ替えまで保管して下さい。

2回目以降のつめ替え

手順のインク供給口キャップでフタをしてから付属のプライマーを使い、注入口に差し込んだプラグを引き抜きます。
- の手順でつめ替えを行います。

注意

外したプラグは再度使用しますのでしっかり保存して下さい。



つめ替え回数

つめ替えインクによるカートリッジの再使用は、3-4回までが適当です。それ以上のつめ替えは、インク供給に不具合を生ずることがあります。その際は新しいカートリッジをお買い求め下さい。